



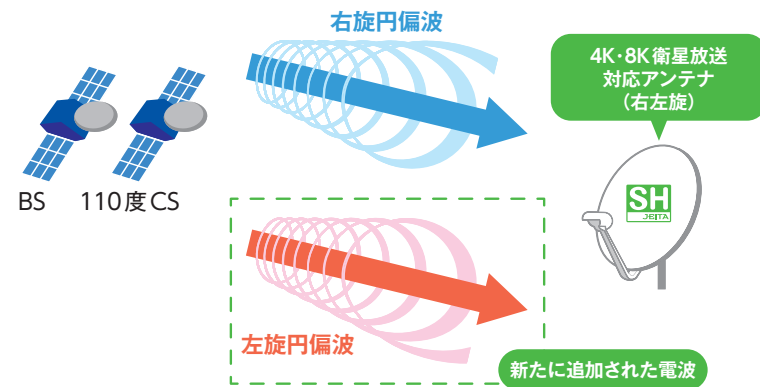
4K8K衛星放送受信には、SHマークが表示された機器をご使用ください。

Q1。なぜ、全ての4K8K衛星放送を受信するためにアンテナを交換しなければならないのですか？

従来のアンテナは右回りの電波（右旋円偏波）しか受信できません。

4K・8K衛星放送対応アンテナ（右左旋対応アンテナ）は、右回りだけでなく左回りの電波（左旋円偏波）も受信でき、全ての4K8K衛星放送チャンネルを受信できます。

SHマークのついたアンテナは、すべて右左旋対応しています。

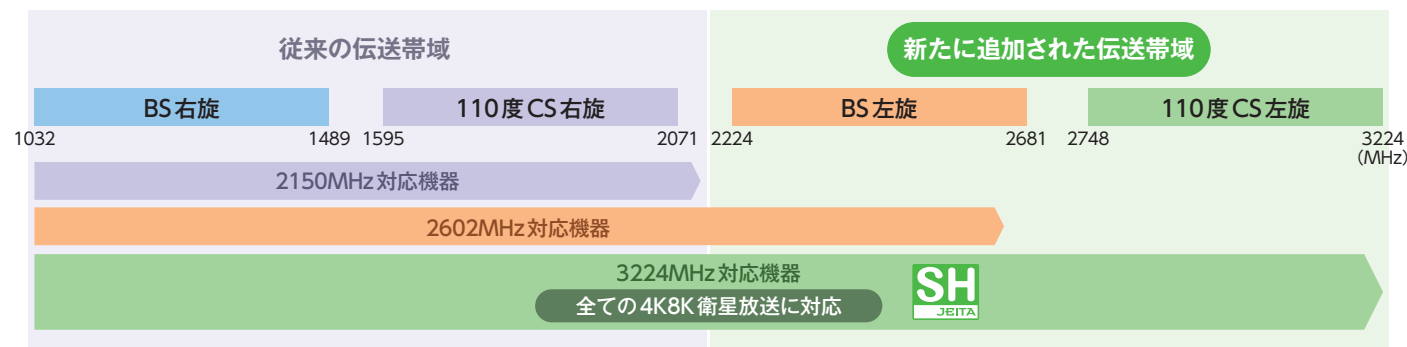


Q2。全ての4K8K衛星放送を受信するために、どうしてSHマークの機器が必要なのですか？

2602MHz対応機器を使用した受信システムでは、アンテナを右左旋対応アンテナに変更、及びブースタを適切に再調整すれば、8K放送1チャンネル(NHK)も受信できる可能性があります。右左旋対応アンテナに変更したことで受信システムから電波が漏洩し電波干渉が発生する場合があります。

SHマーク登録機器は、伝送周波数3224MHzに対応しています。

■SHマーク登録機器伝送帯域（対応周波数）



受信システム機器のマーク※の種類と証明する性能



衛星放送を受信するシステムにはSHマーク

一定以上の性能を有する4K8K衛星放送受信に適した衛星アンテナ、受信システム機器に付与されるシンボルマークで、その性能を証明するものです。

証明する性能
・構造
・電気的性能
・電波漏洩に関する性能



地上デジタル放送を受信するシステムにはDHマーク

一定以上の性能を有するUHFアンテナ、UHF帯域(ch13～ch52)に対応したブースタに付与されるシンボルマークで、その性能を証明するものです。

証明する性能
・構造
・電気的性能



一定以上の遮へい性能を有する機器に付与されるHSマーク

(SHマーク登録機器以外が付与対象)

2018年制定

証明する性能
・電波漏洩に関する性能

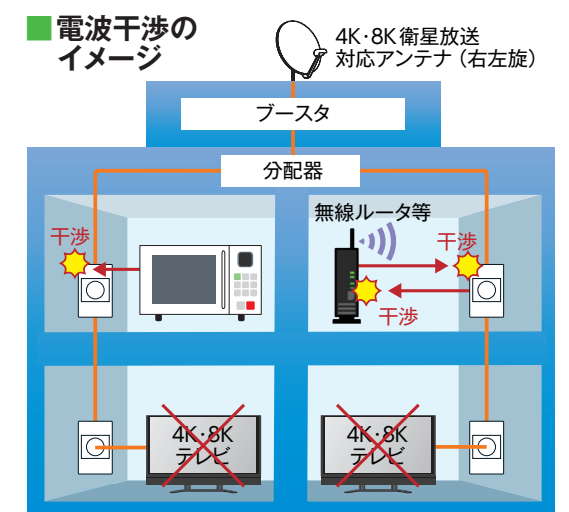
SHマークとDHマーク登録対象機器

	4K8K衛星放送受信用 (BS・110度CS) 	地上デジタル放送受信用
受信アンテナ	右左旋対応アンテナ (4K・8K衛星放送対応アンテナ) 	地上デジタル放送用の 受信アンテナ
ブースタ	衛星放送(BS・110度CS) 帯域を増幅する機器 ※FM・UHF帯を増幅する機器もあります。 	地上デジタル放送 (UHF)帯域を増幅する機器
分配器	2・3・4・5・6・8分配器 	DHマーク登録対象外 (衛星放送帯域を伝送する場合には SHマーク登録機器をご使用ください)
混合器・分波器	CS・BS/U・V 混合器・分波器 	
壁面端子 直列ユニット	1端子・2端子分配型 1端子中継型・端末型 2端子中継型・端末型 	

SHマーク登録機器は電波漏洩基準に適合

4K8K衛星放送の左旋帯域を受信する設備を構成する機器からの電波漏洩は、法制化された電波漏洩基準値以下であることが必要です。

SHマーク登録機器は、電波漏洩基準に適合しています。
(SHマーク登録機器の電波漏洩規格は、法制化された基準値より厳しい値です)



電波の漏洩を遮へいする性能が低い機器では、電子レンジ、無線ルータ等と4K8K衛星放送受信システムが相互に電波干渉し、テレビの受信障害等が発生する可能性があります。